

GDSF Japan 2009聴講者アンケート

GDSF Japan 2009の253名の聴講者にアンケートを実施して、2009年下半年から2010年までの市場に対する見解を質問しました。2008年調査結果と比較することで、いくつかの市場変化を読み取ることができます。

回答者の業種分野	割合
セキュリティ関連機器メーカー、ベンダー	61%
セキュリティ機器システム構築(システムインテグレータ)	30%
セキュリティ機器設備施工(システムインストーラ)	6%
通信機器、回線工事、電機・電気工事、ITセキュリティシステム構築	2%
その他、エンドユーザー	1%



2009、2010年の業績見通しは？

2008年と比較して2009年の業績予測は厳しい。2010年への期待は大きい。

	2009年	2010年
20%超の成長	5%	7%
11~20%の成長	6%	19%
1~10%の成長	41%	55%
1~10%の減少	27%	14%
10%超の減少	21%	5%

2009年上半期で、貴社業績に最も影響を与えた要因は？(上位2つ)

2008年では「価格競争による利幅の圧縮」が第1位だったが、2009年では「需要の後退や導入機運の沈静化」が第1位である。世界規模の経済不況がセキュリティ市場にも影響が出ていることを示している。

需要の後退や導入機運の沈静化	43%
価格競争による利幅の圧縮	29%
取引先の業績後退や支払い遅延	13%
ユーザーの要求に対応し切れていない製品	11%
在庫やサービスシステムなどの管理の不十分	2%
その他	2%

2009年で貴社が最も重視している製品は？

(上位1、2、3、4位)

2008年に続き、2009年度もカメラ、NVR、統合管理ソフトウェア、映像分析関連機器を重視している。

製品	第一位	第二位	第三位	第四位
カメラ	49%	22%	11%	11%
表示機器	0%	3%	4%	11%
DVR	9%	16%	5%	9%
NVR	11%	23%	29%	7%
ビデオサーバ、エンコーダ	3%	9%	17%	19%
画像分析関連機器	9%	13%	14%	19%
統合管理ソフトウェア	10%	11%	17%	22%
中核構成機器	1%	1%	2%	1%
その他	9%	2%	2%	1%

2009年で貴社が最も重視している技術は？

(上位1、2、3、4位)

2009年に重視しているのは、メガピクセル、高解像度映像技術、ネットワーク伝送技術、インテリジェント技術、圧縮技術の4つの技術。2008年と比べるとインテリジェント技術への重視度が大幅上昇。

技術	第一位	第二位	第三位	第四位
統合技術	13%	7%	10%	16%
メガピクセルや高解像度映像技術	32%	15%	12%	18%
映像の機能強化技術	4%	13%	14%	15%
圧縮技術	14%	18%	15%	9%
ネットワークや送信技術	13%	20%	17%	18%
ストレージ技術	5%	11%	8%	11%
自動化技術	2%	4%	8%	6%
インテリジェント技術	14%	11%	16%	16%
その他	3%	0%	1%	0%



2009年に監視システムを他のシステムと統合や連携した事例は？

監視システムと他のシステムの統合は、まだまだ提案段階。事例のない回答者が55%を占める。システムの統合は、入退管理/共連れシステム、警報システム、外周防犯システムが主流。

事例がない	55%				
事例がある	45%		第一位	第二位	第三位
		入退管理/共連れシステム	52%	26%	24%
		警報システム	21%	31%	16%
		外周防犯システム	13%	23%	44%
		ロジカルセキュリティ	0%	0%	4%
		POSシステム	6%	8%	4%
		業務管理システム	0%	8%	8%
その他	8%	5%	0%		

2009年に大規模市場で注目している市場は？

2009年の大規模市場については、公共機関/広域監視、大規模商業施設、データセンターなどへの注目が高く、特にデータセンターが最も高い。

空港、港湾	11%	<div style="width: 11%;"></div>
高速道路	8%	<div style="width: 8%;"></div>
鉄道、地下鉄	9%	<div style="width: 9%;"></div>
公共機関/広域監視	25%	<div style="width: 25%;"></div>
大規模商業施設	16%	<div style="width: 16%;"></div>
データセンター	15%	<div style="width: 15%;"></div>
重要施設(発電、エネルギー、水源施設など)	10%	<div style="width: 10%;"></div>
各種施設(競技場、多目的ホール、映画館など)	7%	<div style="width: 7%;"></div>

2009年に中規模市場で注目している市場は？

中規模市場については、2008年から継続して、オフィス市場への注目度が高い。また病院/老人介護施設、工場が重要な市場となった。

オフィス	32%	<div style="width: 32%;"></div>
ホテル	4%	<div style="width: 4%;"></div>
博物館	2%	<div style="width: 2%;"></div>
ゲームセンターなどの遊技場	4%	<div style="width: 4%;"></div>
病院/老人介護施設	21%	<div style="width: 21%;"></div>
工場	20%	<div style="width: 20%;"></div>
教育機関	17%	<div style="width: 17%;"></div>

2009年に小規模市場で注目している市場は？

小規模市場については、2008年の続き、コンビニエンスストア、共同住宅/戸建への注目が高い。

コンビニエンスストア	35%	<div style="width: 35%;"></div>
ドラッグストア	20%	<div style="width: 20%;"></div>
ボランティアチェーンストア	10%	<div style="width: 10%;"></div>
共同住宅/戸建て住宅	32%	<div style="width: 32%;"></div>
その他	2%	<div style="width: 2%;"></div>

貴社は海外市場向けブランドを使用していますか？

2008年と比較すると、海外市場重視の傾向が弱まっている。

	2008年	2009年
海外市場向けあり	44%	38%
検討中	19%	22%
国内市場に専念	37%	40%